

横浜みなとみらい保育園の自己評価を終えて

開園10年目にあたる今年度、今一度自分たちの保育を見つめ直すことにより、来年度への課題を明確にしていくことを目的に、保育園の自己評価に臨みました。

今回の自己評価からはもう少し人材育成に力を入れることで、職員一人ひとりのやる気に結び付けていくことが必要なことだと感じました。来年度は職員一人ひとりが目標を持ちつつ、やりがいを持てるような職場づくりに努めていくことにより、職員一人ひとりの資質の向上に結び付けていきたいと思えます。

また、保護者の皆様には今後も行事や保護者アンケートを通じご意見・ご要望をお聞きしながら、安心して安全な保育を行うことはもちろん、子どもたちにとって過ごしやすい環境作りをしていきたいと思えます。

なお、来年度からは保育所保育指針改定に伴い、保育園に期待される役割はますます大きくなることも踏まえ、保育の質の充実、職員の資質・専門性の向上にさらに努めていきたいと思えます。